


介護・福祉ネットみやぎ速報

発行者 NPO 法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ
責任者 渡辺 淳子

☎ 022-276-5202

022-276-5205 

●1月25日（水）仙台市議会議員との 仙台市「新しい総合事業」に関する懇談会を開催しました。

1月25日（水）仙台市役所2階第6委員会室において、仙台市議5会派代表5名と介護・福祉ネットみやぎ役職員及び介護・福祉ネットみやぎ構成団体17名との懇談会を開催しました。

国の介護保険制度において「介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）が創設され、平成27年4月から施行されました。仙台市では、平成29年4月から全国一律の介護予防訪問介護と介護予防通所介護が新しい総合事業として移行し、市の介護・予防・生活支援サービス事業として実施されます。

介護・福祉ネットみやぎでは、新しい総合事業が地域の実状を踏まえ、利用者や事業者にとって有用な施策になるよう平成28年8月29日仙台市長宛に意見・要望書を提出しました。

今回の懇談会は、提出した意見・要望書に基づき、趣旨の説明と報告、介護現場からの声を市政に届けるために行われたものです。参加者からは、

- ・「介護現場では介護職の人手不足が要因となり、事業所を閉鎖している所も多く、総合事業に移行し単価が下がれば、果たして新規にヘルパーは集まるのか？不安を感じる」
- ・「専門性がない多様なサービスが参入することで、サービスの質に歪みが生じ、介護の重度化も招きかねない状況に陥るのではないのか」
- ・「本来のチェックリストは二次予防に用い、要支援、要介護にならないためのものだった。新しい総合事業では、基本チェックリストにより、簡易で迅速にサービス利用につなげるとしているが、利用者の状態が正確に判断できない可能性も考えられる」

などの意見が出されました。各会派からは、現場の声は大変貴重だと受け止めている。会派に持ち帰り、検討し対応したいとの答弁がありました。

最後に介護・福祉ネットみやぎ内館理事長より市議の皆さんへ「今回の意見交換が今後どのように活かされるか注視していきたい。次期議会においても是非とも有意義な審議をお願いしたい。」と要請しました。

【参加者】

【敬称略】

〈市議会議員〉（5会派5名）

- | | | | |
|------------|-------------|-------------|----------|
| ・自由民主党 | やしろ美香政調会長代理 | ・日本共産党仙台市議団 | 庄司あかり議員 |
| ・市民フォーラム仙台 | 村上千早副幹事長 | ・社民党仙台市議団 | 相沢和紀政調会長 |
| ・公明党仙台市議団 | 嶋中貴志幹事長 | | |

〈介護・福祉ネットみやぎ理事・政策立案チームメンバー・事務局〉（11名）

- | | | |
|-----------|---------|------------|
| ・内館昭子理事長 | ・横濱敬子理事 | ・水戸部秀利 |
| ・大越健治副理事長 | ・吉島 孝理事 | ・渡辺 淳子事務局長 |
| ・嵐田光宏理事 | ・芳賀紀子 | ・鈴木 由美事務局 |
| ・伊勢淳子理事 | ・小野ともみ | |

〈介護・福祉ネットみやぎ構成団体〉（6名）

- | | | | |
|-------------------|-------|-----------------|------|
| ・みやぎ生活協同組合 | 鳥田加奈枝 | ・社会福祉法人こーぷ福祉会 | 木島弘詞 |
| ・生活協同組合あいコープみやぎ | 豊嶋 馨 | ・㈱ライフミクス フループ福室 | 伊藤暁英 |
| ・社会福祉法人仙台ビーナス会四郎丸 | 佐藤尚子 | | |
| ・社会福祉法人宮城厚生福祉会 | 山田敦子 | | |